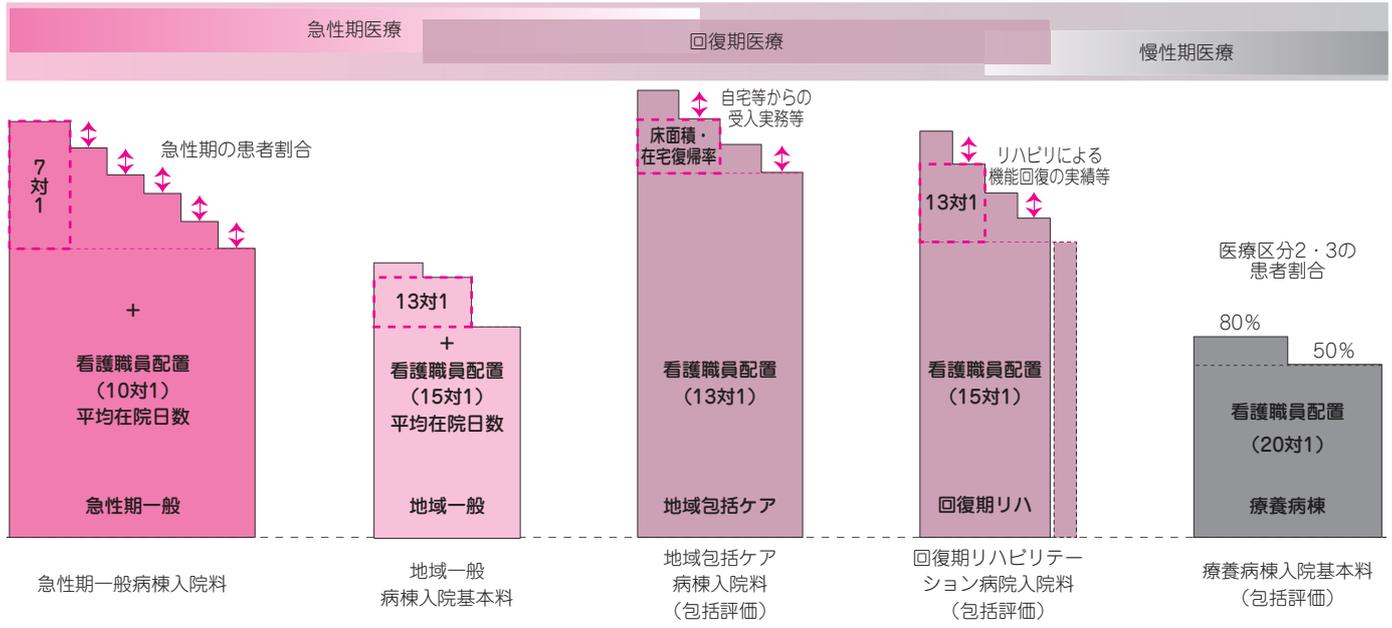


# 第1図 入院医療機能と看護職員配置 (診療報酬算定要件・2022年改定)

## 入院医療の評価体系と期待される機能（イメージ）

○入院医療評価体系については、**基本的な医療の評価部分**と**診療実績に応じた段階的な評価部分**との二つに評価を組み合わせた評価体系としている。

※特定機能病院、専門病院、精神病棟、結核病棟、障害者施設等、その他の特定入院料等については、特定の機能や対象患者を想定した入院料のため、下記には含めていない。

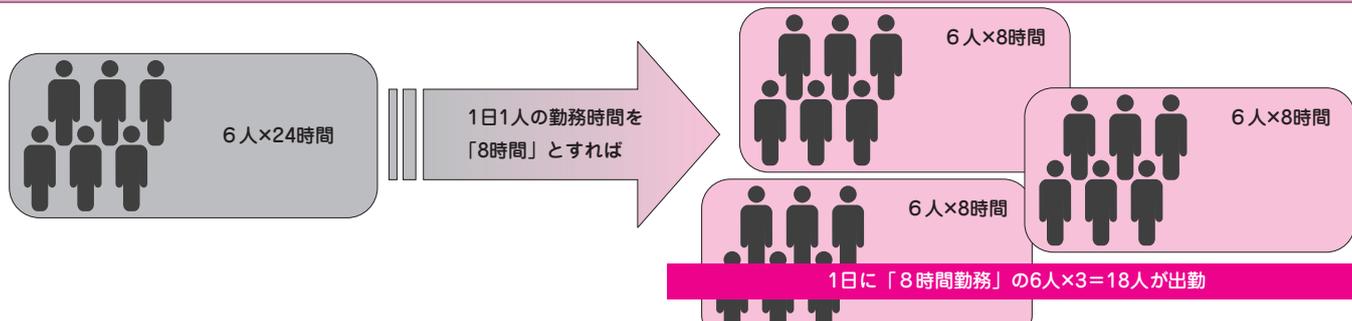


〔出所〕 厚生労働省保険局医療課「令和4年度診療報酬改定の概要～入院Ⅰ（急性期・高度急性期入院医療）」をもとに作成

## 第2図 急性期一般入院基本料「7対1」看護配置基準のイメージ

【病棟単位の看護職員配置のめやす】平均入院患者42人、7対1配置病棟の計算例

平均入院患者42人 ÷ 7 (配置比率) = 6 (人) …1日24時間を通じて常に6人が勤務する体制



改めて「1日の18人の勤務者」を、各勤務帯に振り分けると……



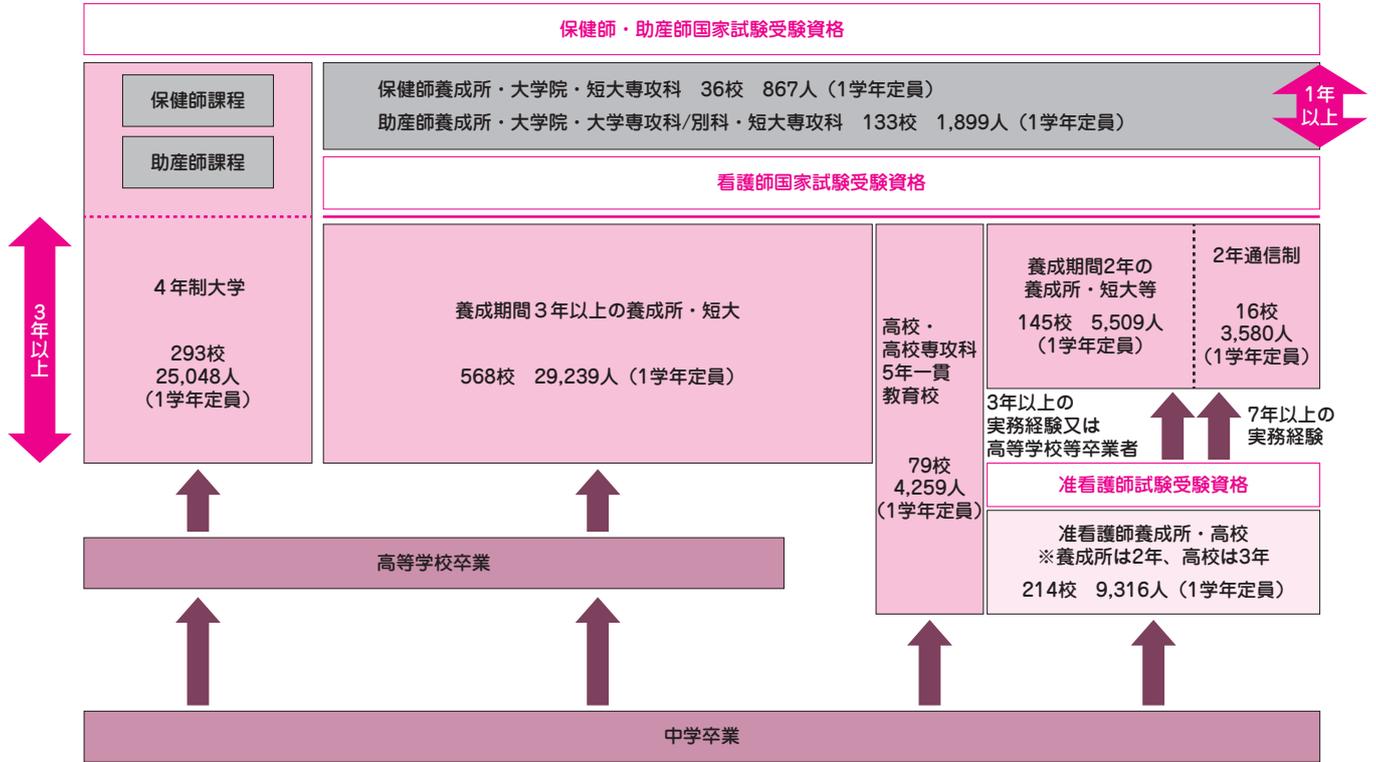
夜勤が3人体制 (3人×2=6人) なら、日勤は18人-6人=12人



夜勤が4人体制 (4人×2=8人) なら、日勤は18人-8人=10人

〔出所〕 日本看護協会作成

### 第3図 看護教育制度（概念図）（2020年）

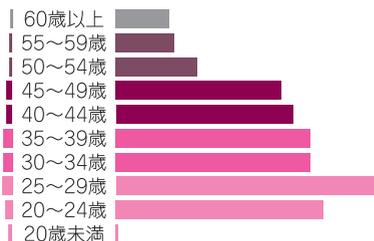


厚生労働省「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」による ※学校養成所数・1学年定員は令和4年4月現在

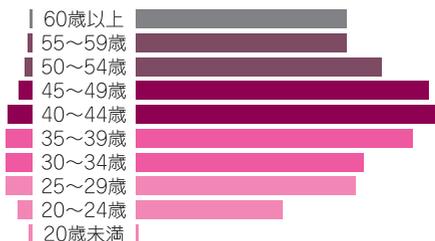
〔出所〕 厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会看護職員受給分科会」の資料をもとに作成

## 第4図 年齢階層別就業者数の推移（看護職）

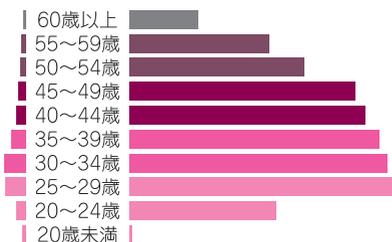
1996年 984,092人 平均年齢36.9歳  
男性 33,518人 女性 950,574人



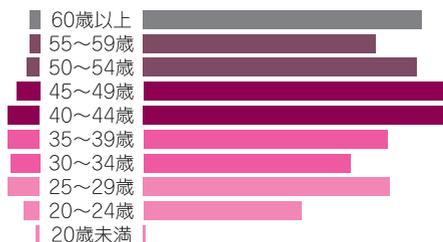
2016年 1,559,562人 平均年齢42.9歳  
男性 107,470人 女性 1,452,092人



2006年 1,260,087人 平均年齢39.6歳  
男性 61,831人 女性 1,198,256人

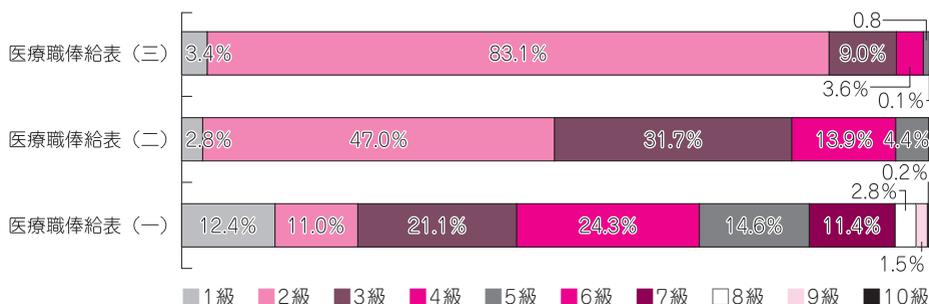


2020年 1,659,035人 平均年齢44.0歳  
男性 126,689人 女性 1,532,346人



〔出所〕 厚生労働省「衛生行政報告例」の隔年報、各年度をもとに作成

## 第5図 医療職俸給表(三)・医療職俸給表(二)・行政職俸給表(一) 級別適用人数構成比(2021年)



〔出所〕 人事院「令和2年国家公務員給与実態調査」をもとに作成